

同種造血細胞移植における患者・ドナー要因の観察研究

1. 研究の対象

2000年1月～2030年3月31日に国立がん研究センター中央病院で造血細胞移植を受けられた方および造血幹細胞の提供を行ったドナーの方。研究参加時点で18歳以上の方が対象です。

2. 研究目的・方法

研究目的：造血移植の成績や合併症に影響する患者およびドナーの要因を明らかにすることです。

研究方法：研究対象者の診療録および既存検体を後ろ向きに調査・解析します。

研究実施期間：研究許可日～2030年3月31日

本研究は国立研究開発法人日本医療研究開発機構研究費を用いて行います。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、家族歴、年齢、性別、移植（提供）年、カルテ番号 等

試料：残余血液、残余病理検体、残余保存造血幹細胞 等

4. 外部への資料・情報の提供・公表

本研究で収集した試料・情報は、倫理審査委員会に申請するなどの適正な手続を踏んだ上で他の研究に利用する可能性があります。本研究の結果は学会や論文で発表されます。国内外の研究者と貴重なデータを共有するために本研究で得られたデータを公共データベース（科学技術振興機構バイオサイエンスデータベースセンター（NBDC）が運用するデータベース等）へ登録して公開しますが、個人が特定されない形での公開を行います。

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒104-0045 東京都中央区築地 5-1-1 TEL：03-3542-2511（代表）

研究責任者：国立がん研究センター中央病院 造血幹細胞移植科 伊藤 歩